



令和8年度 南城市立知念中学校《aikantaishi》

12号

令和8年7月23日



愛汗大志

NANJO CITY

Respect Effort and Be Ambitious!



★ 一学期終業式、一学期をしっかりと振り返りましょう！！さあ夏休み突入！！



7月17日（金）に一学期の終業式が行われました。各学年及び生徒会の代表者がそれぞれ一学期を振り返ってくれました。1年生代表「大城千結さん」は、緊張して入学してきたけど、親睦球技大会で全学年混ざったチーム編成のおかげで先輩たちとも仲良くなり心をつなげてプレーすることができ緊張がほぐれました。2年生代表「儀間朝飛さん」は、個人としては提出物や課題をしっかりとやることができた。2学年としては、授業中うるさかったので静かに集中して取り組むようにする。3年生代表「亀谷珊さん」は、新入生歓迎球技大会や地域の伝統行事ハリーに参加し学年の絆を深められた。受験生として1、2年の復習など、意味のある夏休みにしていきたい。生徒会代表「山内元陽さん」は、生徒会主催行事の親睦球技大会、生徒総会、ルールメイキングをしっかりと成功させ取り組むことができた。と4人の生徒があいさつしてくれました。

一か月以上の長い夏休みです。家族や友達と楽しむことはもちろんですが、生活リズムを崩さず、学習面についても計画的に進め、充実した夏休みにしてください。二学期の始業式に元気な笑顔で皆さんに会えることを楽しみにしています。

★ 「第1回校長講話」。今回のテーマは、「尊重」、が「あふれる学校」にしていこう！！

一学期終業式の校長あいさつの中で、時間をいただき、校長講話を行いました。今回のテーマは、本校の教育目標の一つにも掲げられている、『尊重』です。尊重とは、「自分も相手も、お互いに大切な存在として思いやり、大切にすること」です。みんなそれぞれ、「違い」を否定せず、「そういう考え方もあるんだね」と認める姿勢が「尊重」です。相手が不快と感じる行為をしないことも、相手の立場を考えるので「尊重」といえます。「尊重」は、居心地がよく、みんなが安心して楽しくすごせる学校をつくりまします。「尊重」が「あふれる学校」にしていきましょう！！

人はみんな、生まれた場所も、育った環境も、経験も、考えていることも、感じ方もいろいろすべて違います。

それが、『多様性』です。

英語では『ダイバーシティ』です。

例えば、性格・感じ方

静かな環境が好きの人

何でも気にしてしまう人

にぎやかなことが好きな人

じっとしていられない人

においに敏感な人

コミュニケーションが苦手な人

大きな音が苦手な人

例えば、特徴、形態

走るのが早い人

遅い人

日本人

アメリカ人

背が高い人

背が低い人

ストレートヘア

天然パーマ

男性、女性

違いがあることは、良い、悪い、ではなく
ただの事実すぎません

①インターネットとSNSの普及で、世界中の人や、自分とは全く違う考えの人と簡単につながれるようになった。

自由な無責任な発信⇒自分の「当たり前」を相手に押し付け⇒すぐにトラブル、炎上等

自分にとっての「当たり前」は、相手にとっての「当たり前」ではない。

②世界では、宗教、価値観、経済等の理由で、戦争（衝突）が起きている。

価値観、考え方の相違

VS 戦争 VS

自国にとっての「当たり前」は、相手国にとっての「当たり前」ではない。

世の中には、多種多様な人がいます。

あなたが「自分らしく生きる権利（人権）」を持っているのと同じように、目の前の相手も全く同じ権利を持っています。

だから、相手を傷つける権利は誰にもありません。

『日本国憲法』
「すべての人は、一人の人間として大切にされなければならない（第13条：個人の尊重）」と謳われている

例えば、ファミレスで

香水のきつい店員や爪の長い店員にあったことがありませんか？

爪やにおいが気にならない人も確かにいます。一方でそれに不快を感じる人もいます。来店するお客さんに誰一人いやな思いをさせないための配慮（社会のマナー）です。

例えば、バスの中で、

なぜ、バスや電車内では、スマホでの通話は、禁止されているのでしょうか？

大勢の人が利用する公共交通機関では、さまざまな人が気持ちよく過ごせるよう、全体のことを考え、マナーとして禁止しています。

★キーワードは、

「来店するお客さんすべて」

「さまざまな人」

大勢の集まる社会（場所）では、全体に配慮した考え方がとても大切です。

では、学校では？

同じように、いろいろな感じ方や考えの違う人が集まる「学校」では、どうでしょう？

マナー、公共施設、校則、

尊重し合うとうなる？

【尊重し合う学校】

居心地がいい、何でも言える、自分を自由に表現できる！

尊重とは

「自分も相手も、お互いに大切な存在として思いやり、大切にすること」です。

みんなそれぞれ、「違い」を否定せず、「そういう考え方もあるんだね」と認める姿勢が「尊重」です。相手が不快と感じる行為をしないことも、相手の立場を考えるので「尊重」といえます。

「尊重」は、居心地がよく、みんなが安心して楽しくすごせる学校をつくりまします。

「尊重」⇒実践していきましょう！！